

科目コード	N120
授業科目名	生活援助論
授業科目名（英文）	Basic Nursing Skills
講義室等	6107、6316
学科	看護学科
対象学年	1年
開講学期	前学期
必修・選択の別	必修
単位数	1
時間数	30
該当ディプロマ	◎看DP-2
該当コンピテンス	◎看CP-3、○看CP-4、△看CP-1
学科	
対象学年	
開講学期	
必修・選択の別	
単位数	
時間数	
該当ディプロマ	
該当コンピテンス	
担当教員	内田 真優美
授業の概要	看護の対象である「人間」が営む生活および日常生活行動を理解し、対象者の日常生活行動を援助するための看護技術に必要な基礎知識や、看護技術の原理・原則や根拠に基づいた基本的な看護技術を学修する。さらに看護専門職として求められる倫理観や態度の基盤を構築する。
授業の到達目標 （学修効果）	1. 自らの生活と日常生活行動について振り返ることができる。 2. 対象者の生活に関心を持つことができる。 3. 健康を維持・促進するために必要な看護技術の基礎知識を修得できる。 4. 看護実践の基本となる看護技術の原理・原則・根拠を説明できる。 5. 看護技術における安全・安楽・自立・個別性・倫理的配慮の概念を説明できる。 6. 日常生活援助に必要な基本的看護技術を実施できる。 7. 看護専門職として求められる倫理的配慮や態度を身につけることができる。
予習復習の所要時間	講義時間30時間(2時間×1コマ×15回)+予習・復習15時間
成績評価方法	筆記試験70%、講義・演習・技術確認30%（E-learning振り返り入力、コンテンツ閲覧、課題レポート、参加態度を含む）を総合的に評価し、60点以上を合格とする。
教科書	「系統看護学講座 専門分野Ⅰ 基礎看護技術Ⅰ 基礎看護学②」第19版 茂野香おる他 医学書院 2023年 ISBN 978-4-260-04992-4 「系統看護学講座 専門分野Ⅰ 基礎看護技術Ⅱ 基礎看護学③」第18版 任和子他 医学書院 2021年 ISBN 978-4-260-04212-3
参考書	「看護がみえるVol.1 VISUAL GUIDE to NURSING 基礎看護技術」第2版藤本真記子他 MEDIC MEDIA 2024年 ISBN 978-4-89632-948-3 その他、適宜紹介する
その他	レポートは演習前の事前学習用紙と演習後の事後学習用紙が評価対象となる。演習の際はe-learningなどの指定された動画を視聴し、身だしなみを整えて臨むこと。

回	年月日	曜日	時限	授業項目	授業の形態	講師	非常勤	備考
1	R7.4.16	水	IV	科目ガイダンス・看護技術とは 予習 教科書の該当ページを読む 復習 講義内容の復習	講義	内田 真優美		
2	R7.4.23	水	IV	感染予防の援助技術(1) 予習 教科書の該当ページを読む 復習 講義内容の復習	講義	井手 時花		
3	R7.4.30	水	IV	環境を整える援助技術(1) 予習 教科書の該当ページを読む 復習 講義内容の復習	講義	内田 真優美		
4	R7.5.7	水	IV	活動と休息に関する援助技術(1) 予習 教科書の該当ページを読む 復習 講義内容の復習	講義	内田 真優美		
5	R7.5.14	水	IV	活動と休息に関する援助技術(2) 予習 教科書の該当ページを読む 復習 講義内容の復習	講義	内田 真優美		
6	R7.5.22	木	III	コミュニケーションに関する技術 予習 教科書の該当ページを読む 復習 講義内容の復習	講義	内田 真優美		
7	R7.6.11	水	III	演習・実習室オリエンテーション 予習 演習要項を読む 復習 演習要項を読み直す	演習	内田 真優美 他基礎看護学 教員		
8	R7.6.11	水	IV	感染予防の援助技術(2)【手洗い・個人防 護用具の装着】 予習 事前課題に取り組む 復習 事後課題に取り組む	演習	井手 時花 他基礎看護学 教員		
9	R7.6.18	水	III	環境を整える援助技術(2)【ベッドメー キング・リネン交換①】 予習 事前課題に取り組む 復習 事後課題に取り組む	演習	内田 真優美 他基礎看護学 教員		
10	R7.6.18	水	IV	環境を整える援助技術(3)【ベッドメー キング・リネン交換②】 予習 事前課題に取り組む 復習 事後課題に取り組む	演習	内田 真優美 他基礎看護学 教員		
11	R7.6.25	水	III	活動と休息に関する援助技術(3)【体位変 換・体位保持①】 予習 事前課題に取り組む 復習 事後課題に取り組む	演習	内田 真優美 他基礎看護学 教員		
12	R7.6.25	水	IV	活動と休息に関する援助技術(4)【体位変 換・体位保持②】 予習 事前課題に取り組む 復習 事後課題に取り組む	演習	内田 真優美 他基礎看護学 教員		
13	R7.7.2	水	III	活動と休息に関する援助技術(5)【車椅子・ ストレッチャー・松葉杖①】 予習 事前課題に取り組む 復習 事後課題に取り組む	演習	内田 真優美 他基礎看護学 教員		
14	R7.7.2	水	IV	活動と休息に関する援助技術(6)【車椅子・ ストレッチャー・松葉杖②】・まとめ 予習 事前課題に取り組む 復習 事後課題に取り組む	演習	内田 真優美 他基礎看護学 教員		
15	R7.7.9	水	III・IV	【A】環境を整える援助技術(4)【ベッド メーキング「技術確認」①】学生番号前半 【B】環境を整える援助技術(5)【ベッド メーキング「技術確認」②】学生番号後半 予習 実習室で技術練習を行う 復習 技術確認の振り返りを行う	演習	内田 真優美 他基礎看護学 教員		【A】 【B】 の うち1コマを 出席とする。